特別養護老人ホーム　渓樹園　入所のお申込にあたって

このたびは、当施設に入所申込の希望をいただきまして、ありがとうございます。

お申込をいただくにあたり、「入所申込書」「介護保険被保険者証（写し)」を提出していただくこととなります。また「依頼書」を要介護認定された保険者市町村へ提出していただきますので、下記事項にご留意の上、それぞれご用意願います。

1．入所申込書は、下記の記入要領をご覧のうえ、必要事項をご記入ください。
2．介護保険被保険者証（写し）は、被保険者証のコピーをご用意ください。
3．特例入所希望者は、障がいの程度が分かる手帳の写し等のコピーをご用意ください。
4．依頼書及び保険者指定の『要介護認定等資料閲覧等申出書（滝上町の場合)』を要介護認定された保険者市町村に提出してください。提出後、要介護認定資料が渡されますので、当施設へ提出してください。

【特別養護老人ホーム　渓樹園　入所申込書記入要領】

1．申込者（連絡先）について

1．入所申込をしていただく際、連絡先として、確実に連絡のとれる方の郵便番号、住所、氏名、続柄、電話番号を直筆でご記入ください。
2．必ずしも入所を希望される方ご本人ではなく、ご家族などが連絡先となることもあります。

2．氏名、生年月日、現住所等について

1．入所を希望される方ご本人（以下「入所希望者」という）について、氏名（フリガナ)、性別、生年月日、年齢、郵便番号、住所、保険者（要介護認定をした市町村)、被保険者番号、要介護度、要介護認定日、要介護認定証交付日、要介護認定期間をご記入ください。
2．この場合、「介護保険被保険者証」をご確認の上、ご記入ください。

3．現況について

1．入所希望者が現在、施設や病院に入所・入院している場合は、その施設・病院の名称、入所・入院した時期、所在地（市町村名のみで結構です）をご記入ください。

4．介護者等の状況について

1．介護者の有無

1．入所希望者が施設・病院に入所・入院されている場合は、「1」の前の□に✓をつけてください。
2．日頃、入所希望者を主に介護されている方以外に、常時介護されている方がいる場合は、「2」の前の□に✓をつけてください。
3．日頃、入所希望者を主に介護されている方以外に、随時介護されている方がいる場合は、「3」の前の□に✓をつけてください。
4．入所希望者を介護されている方がお一人のみの場合は、「4」の前の□に✓をつけてください。
5．介護者がいなく、お一人で生活されている場合は、「5」の前の□に✓をつけてください。

2．介護者の年齢

1．入所希望者が施設・病院に入所・入院されている場合は、「1」の前の□に✓をつけてください。
2．入所希望者を介護されている方の年齢が６０歳未満である場合は、「2」の前の□に✓をつけてください。

３．入所希望者を介護されている方の年齢が６０～７４歳である場合は、「３」の前の□に✓をつけてください。

４．入所希望者を介護されている方の年齢が７５歳以上である場合は、「４」の前の□に✓をつけてください。

５．入所希望者を介護されている方がいない場合は、「５」の前の□に✓をつけてください。

３．介護者の健康

１．入所希望者が施設・病院に入所・入院されている場合は、「１」の前の□に✓をつけてください。

２．入所希望者を介護されている方がご健康である場合は、「２」の前の□に✓をつけてください。

３．入所希望者を介護されている方が、現在、病気の治療を受けているなど、健康に不安を抱えている場合は、「３」の前の□に✓をつけてください。

４．入所希望者を介護されている方も要介護者である場合は、「４」の前の□に✓をつけてください。

５．入所希望者を介護されている方がいない場合は、「５」の前の□に✓をつけてください。

４．介護可能時間

１．入所希望者が施設・病院に入所・入院されている場合は、「１」の前の□に✓をつけてください。

２．入所希望者を介護されている方が、介護にあたる時間が十分にあるという場合は、「２」の前の□に✓をつけてください。

３．入所希望者を介護されている方が、何らかの理由で一部不在になることがあるという場合は、「３」の前の□に✓をつけてください。

４．入所希望者を介護されている方が、何らかの理由でほとんど介護にあたる時間がないという場合は、「４」の前の□に✓をつけてください。

５．入所希望者を介護されている方がいない場合は、「５」の前の□に✓をつけてください。

５．要介護者との関係

１．入所希望者が施設・病院に入所・入院されている場合は、「１」の前の□に✓をつけてください。

２．入所希望者を介護されている方の関係が良好である場合は、「２」の前の□に✓をつけてください。

３．入所希望者を介護されている方が、介護に対して疲れていると感じている場合は、「３」の前の□に✓をつけてください。

４．入所希望者を介護されている方が、介護に対して非常に疲れていると感じ、最低限の介護しかできていないという場合は、「４」の前の□に✓をつけてください。

５．入所希望者を介護されている方がいない場合は、「５」の前の□に✓をつけてください。

６．介護の状況

１．介護をしている上で、困っていることなどがあればご記入ください。

５．生活・経済状況について

１．待機状況

１．入所希望者が施設・病院に入所・入院されており、期間に制限がない場合は、「１」の前の□に✓をつけてください。

２．入所希望者が施設・病院に入所・入院されており、期間に制限がある場合は、「２」の前の□に✓をつけてください。

３．入所希望者の配偶者以外で、就労されていないご家族と同居されている場合は、「３」の前の□に✓をつけてください。

４．入所希望者の配偶者以外で、就労されているご家族と同居されている場合は、「４」の前の□に✓をつけてください。

５．入所希望者と配偶者のみで同居されている場合は、「５」の前の□に✓をつけてください。

６．自宅で入所希望者のみで生活されている場合は、「６」の前の□に✓をつけてください。

２．在宅サービス利用率

１．入所希望者が施設・病院に入所・入院されている場合は、「１」の前の□に✓をつけてください。

２．入所希望者が、現在、介護保険の在宅サービスを利用している場合で、要介護度ごとに設定されている介護保険による在宅サービスの月間の利用限度単位に対して、４０％未満しか利用していない場合は、「２」の前の□に✓をつけてください。なお、現在は何も在宅サービスを利用していない場合も、「２」の前の□に✓をつけてください。

３．入所希望者が、現在、介護保険の在宅サービスを利用している場合で、要介護度ごとに設定されている介護保険による在宅サービスの月間の利用限度単位に対して、４０～６０％未満を利用している場合は、「３」の前の□に✓をつけてください。

４．入所希望者が、現在、介護保険の在宅サービスを利用している場合で、要介護度ごとに設定されている介護保険による在宅サービスの月間の利用限度単位に対して、６０～８０％未満を利用している場合は、「４」の前の□に✓をつけてください。

５．入所希望者が、現在、介護保険の在宅サービスを利用している場合で、要介護度ごとに設定されている介護保険による在宅サービスの月間の利用限度単位に対して、８０％以上を利用している場合は、「５」の前の□に✓をつけてください。

注１：詳しく分からない場合は、担当の居宅介護支援事業所の介護支援専門員（ケアマネジャー）の方等にお尋ねください。

注２：なお、在宅サービスの利用を始めたばかりで、利用実績がない場合は、ケアプラン上の予定単位で結構です。

３．在宅サービス利用状況

１．入所希望者が施設・病院に入所・入院されている場合は、「１」の前の□に✓をつけてください。

２．在宅サービスを利用されており、“十分にサービスを利用している”という場合は、「２」の前の□に✓をつけてください。なお、現在は何も在宅サービスを利用されていない場合も、「２」の前の□に✓をつけてください。

３．在宅サービスを利用されており、“ある程度サービスを利用している”という場合は、「３」の前の□に✓をつけてください。

４．在宅サービスを利用されており、利用料の負担などの理由で、“一部サービスの利用を抑制している”という場合は、「４」の前の□に✓をつけてください。

５．在宅サービスを利用されており、利用料の負担などの理由で、“ほとんどサービスの利用を抑制している”という場合は、「５」の前の□に✓をつけてください。

４．保険料の段階

１．介護保険の保険料の段階が第５段階以上に設定されている場合は、「１」の前の□に✓をつけてください。

２．介護保険の保険料の段階が第４段階に設定されている場合は、「２」の前の□に✓をつけてください。

３．介護保険の保険料の段階が第３段階に設定されている場合は、「３」の前の□に✓をつけてください。

４．介護保険の保険料の段階が第２段階に設定されている場合は、「４」の前の□に✓をつけてください。

５．介護保険の保険料の段階が第１段階に設定されている場合は、「５」の前の□に✓をつけてください。

注１：入所希望者の所得状況などに応じて段階が設定されています。お手持ちの保険料通知書などでご確認の上、保険料の段階について、第１段階から第５段階（第６段階以上に設定されている場合は、この第５段階に含めてください）について、あてはまる□に✓をつけてください。

注２：なお、段階がお分かりにならない場合は、保険者となっている市町村の担当課にお問合せくだ

さい。

５．住　居

１．入所希望者が施設・病院に入所・入院されている場合は、「１」の前の□に✓をつけてください。

２．現在、住んでいる入所希望者の住居が、快適な生活のできる住居である場合は、「２」の前の□に✓をつけてください。

３．現在、住んでいる入所希望者の住居が、生活をする上で、居住性に一部、問題がある場合は、「３」の前の□に✓をつけてください。

４．現在、住んでいる入所希望者の住居が、生活をする上で、居住性にかなり問題がある場合は、「４」の前の□に✓をつけてください。

６．医療の状況について

１．現在受けている治療で、“経管栄養”、“インスリン”があれば□に✓をつけてください。また、その他特別な治療を受けている場合は、“その他”の欄に✓をつけ、その内容を記入して下さい。

２．現在、治療を受けている病名や、特に注意事項などがあればご記入ください。

７.特例入所の要件に該当するやむを得ない事由について

１．要介護 1 または 2 の方の特例的な施設への入所(以下「特例入所」という)については、以下の項目のいずれかに該当し、保険者市町村からの意見を踏まえ、入所対象者に該当するか判断されます。４つの項目の前の□に✓をつけてください。

①認知症である者であって、日常生活に支障を来すような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られること。

②知的障がい・精神障がい等を伴い、日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さ等が頻繁に見られること。

③家族等による深刻な虐待が疑われること等により、心身の安全・安心の確保が困難であること。

④単身世帯である、同居家族が高齢又は病弱である等により家族等による支援が期待できず、かつ、地域での介護サービスや生活支援の供給が不十分であること。

２．特例入所の要件に該当する具体的な理由をご記入ください。

３．家族構成図等をお書きください。

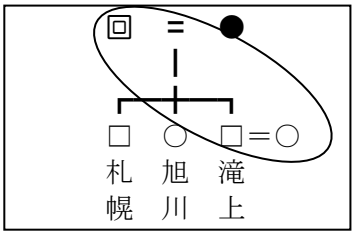
男性入所希望者⇒「♡」　女性入所希望者⇒「◎」　男性死亡者⇒「■」　女性死亡者⇒「●」

婚姻関係⇒「＝」　子どもは＝の下から線で結び、左から第１子、第２子と記載する

同一世帯を○で囲む　子どもの住所地

<u>例）男性入所希望者で奥様はご逝去されており、</u>

<u>二男一女の次男夫婦が同一世帯となっている場合</u>



８．生活歴について

１．これまでの生活歴（出生地、学歴、職歴、結婚歴、子供、その他）について、差し支えない範囲でご記入ください。また、家族構成図等を差し支えのない範囲でご記入ください。

７．申込状況について

１．今回、当施設に入所を申込むほかに、他の施設に申込をされているかどうか。また、今後申込む予定があるかどうかについて、あてはまる□に✓をつけてください。